

平成24年度
実施事業

事務事業名 胆振西部乳牛検定組合補助金

区分	No	名称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	2	自然を活かした産業の育成
施策	1	特色ある農業・漁業の推進
小分類	2	食の安全・安心の促進
主要な施策	1	①新鮮でクリーンな農水産物供給の推進
事務事業番号	003	事業開始年度 平成 10 年度 事業終了年度 平成 ー 年度 会計種別 一般会計

部 名	観光経済部	グループ名	農林水産グループ
-----	-------	-------	----------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	乳質改善に取り組む団体の活動を支援することにより、乳質及び生産乳量の向上を図ることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	乳牛能力検定事業を実施する胆振西部乳牛検定組合に対して、運営費の一部を補助した。 【事業実績】 乳牛個体ごとの乳量や乳成分、飼料効果、繁殖記録などの成績がコンピューターにより解析処理され、これに基づき農家は乳牛群の改良を進めることができた。 ・組合加入農家：6戸 ・1頭当たり生産乳量：8,847kg ・検定頭数：2,423頭
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	今後も乳質の向上と生産乳量の高い優良牛の確保に向け、事業を継続する。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	登別市農林業等振興補助金交付要綱

事業費（財源内訳）の推移

《Plan・Do》

区分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	429	429	429	429	429
事業費 合計			429	429	429	429	429

指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果指標	① 1頭当たり生産乳量	kg	目標値	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
			実績値	8,163	8,847			
	②		目標値					
			実績値					

比較 《 Check 》

<p>平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等</p> <p>事業実施以前は、各酪農家が経験と勘により乳牛群の改良を行っていた。</p>	<p>左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等</p> <p>乳牛個体ごとの乳量や乳成分、飼料効果、繁殖記録などの成績がコンピューターにより解析処理され、これに基づき酪農家は乳牛群の改良を進めている。</p>
---	--

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《 Check 》

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/> ① 市が主体に行うべき事業である <input type="checkbox"/> ② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である <input type="checkbox"/> ③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である <input type="checkbox"/> ④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	判断理由及びその他所見 乳牛群の改良による乳質の向上や乳量の増加は、市内酪農家の経営向上に必要であり事業補助は妥当である。
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/> ① 市民、団体等から具体的な要望がある <input type="checkbox"/> ② 市民アンケートの結果から必要性が高い <input type="checkbox"/> ③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い <input type="checkbox"/> ④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	判断理由及びその他所見 家畜飼料や燃油の高騰等で酪農経営は厳しいことから、事業補助は必要である。
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/> ① 低予算、少労力で高い効果をあげている <input type="checkbox"/> ② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い <input type="checkbox"/> ③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない <input type="checkbox"/> ④ 将来的に効率性を向上できる	判断理由及びその他所見 乳質の向上を目指す事業の促進により、登別の生乳の付加価値化が図られ、酪農経営の安定が図られている。
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/> ① 成果指標の向上が見られる <input type="checkbox"/> ② 市民、団体等の声から成果を感じられる <input type="checkbox"/> ③ 目に見える形で成果があがっている <input type="checkbox"/> ④ 成果の把握は困難である	判断理由及びその他所見 乳質の向上と乳量の増加により農家所得が安定化し、離農者はいなかった。

①担当グループによる評価 《 Check 》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	生産者が乳牛検定成績を活用することにより、乳質の向上と生産乳量の高い優良牛を確保し、酪農経営における生産性の向上を図る。
-----------	----------------------	--

②行政評価会議による評価 《 Check 》

維持	備考	
-----------	----	--